

学習端末活用ルール

2025年11月現在

学校から貸し出される学習端末（Chromebook）は様々な機能があり、児童の皆さんに授業や家庭学習で学びを深めるためのツール（道具）として使ってもらうためのものです。

その目的をしっかりと理解し、学習端末（Chromebook）を「安心、安全、快適」に活用するための約束を守り、自覚と責任をもって、正しく活用していきましょう。

1 使用場所

○原則として、学校と家庭で使用します。ただし、学習活動に必要がある場合に限り、その他でも使用します。その際は、紛失や盗難、落下による破損等に、十分気をつけましょう。

2 機器の扱い方

○丁寧に扱いましょう。

- ・両手で持つ
- ・優しく扱う
- ・ケースに入れる
- ・シールを貼ったり落書きをしたりしない
- ・投げたり、強く押さえたりしない
- ・水にぬらさない
- など

○落ち着いて使いましょう。

- ・持って走らない
- ・画面を操作しながら歩かない

○壊れる原因になることはやめましょう。

- ・物を食べたり飲んだりしながら使わない
- ・ストーブや日光の下など熱い所に置かない
- ・磁石を近づけない
- ・画面を決められたペンや指以外（鉛筆やボールペンなど）で触れない
- ・紙やペンをはさんで、画面を閉じない

3 学習端末の使用の仕方

○学習のために使う。

○明るい部屋で使う。

○画面に近づきすぎないように気を付ける。

○30分に一度は目を休ませる。

○家の人とよく話し合って、使用時間を決める。

- ・夜〇時以降は使わない
- ・寝る〇分前には使わない
- ・家で1日〇分まで

○学校ですぐに使えるように、バッテリーの残量に注意しながら必要に応じて充電をしておく。

○使用してもよい時に正しく（学習に）使う。

- ・授業中
- ・雨の日の休憩時間
- ・許可された場面

4 個人情報保護のための禁止事項

○学習端末を他人に貸したり、他人の学習端末を無断で操作したりしない。

○他人にパスワードを教えない。他人のパスワードを見ない。

○自己や他人の個人情報（名前、住所、電話番号、メールアドレス、写真など）をインターネット上にあげない。

○勝手にカメラで人を撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりしない。

5 使い方の具体

- 学習に関することのみで使用する。
 - ・先生が指示した内容、調べ学習、ロイロ学習など
- してよいことの例
 - ・コグトレ
 - ・タイピング
 - ・ドリルプラネット
 - ・漢ド計ドに関連しているもの
 - ・九九ドリル
 - ・お絵かき
 - ・スクラッチは、一から自分でプログラミングするものは可

○してはいけないこと (学校でも家庭でも禁止)

- ・ゲーム
- ・メールのやりとり
- ・掲示板等への書き込み
- ・学習に関係のない動画の閲覧

6 チェックについて

- 使い方や内容が気になる場合は、履歴等の確認も行いながら、正しい使い方を指導する。
- 改善が見られない場合は、理由を伝えて、一時預かりとする。